

詩

感じたこと
言葉短く
書くのが詩



①-1

習

木曜日
ぼくは習字を
習ってる



①-2

商

色々な
商品を
商う商店街



①-3

動

のっそりと
動く動物
ナマケモノ



①-4

詩

感じたこと
言葉短く
書くのが詩



①-1

習

木曜日
ぼくは習字を
習ってる



①-2

商

色々な
商品を
商う商店街



①-3

動

のっそりと
動く動物
ナマケモノ



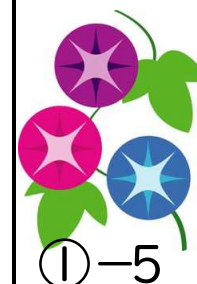
①-4

物

動物も

植物も皆

生き物だ

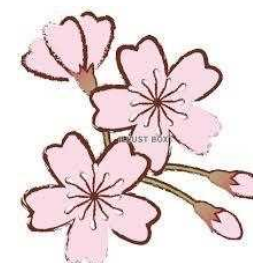


開

開花とは

花のつぼみが

開くこと



族

ねんまつ
年
末
だ

家族 かぞく

みんなで大掃除



葉

秋あきになり

葉はが落おちる木きは



物

動物も

植物も皆

生|
き
物|
だ

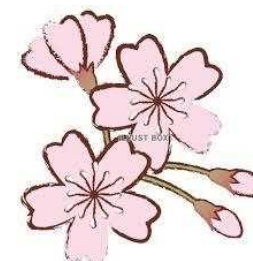


開

開花とは

花のつぼみが

開くこと



族

年
末^{まつ}
だ

家族

みんなで大掃除



葉

秋|
に
な
り

葉が落ちる木は



実

柿の実を



こっそり食べたの

実はぼく

①-9

所

この住所



友達

住んでいる所

①-10

面

鬼の面



つけて豆まき

節分だ

①-11

登

エベレスト

八十歳で



登った登山家

①-12

実

柿の実を



こっそり食べたの

実はぼく

①-9

所

この住所



友達

住んでいる所

①-10

面

鬼の面



つけて豆まき

節分だ

①-11

登

エベレスト

八十歳で



登った登山家

①-12

事

大事な事

よく考えて

決めましょう



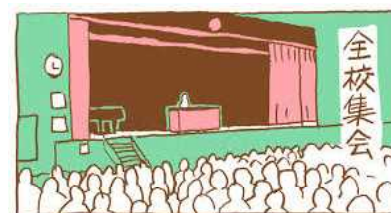
①-13

館

体育館

みんな集まり

全校集会



①-14

号

号令を

かけて整列

運動会



①-15

使

使用した

紙を使って

リサイクル



①-16

事

大事な事

よく考えて

決めましょう



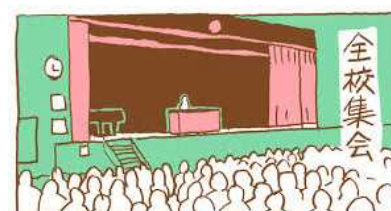
①-13

館

体育館

みんな集まり

全校集会



①-14

号

号令を

かけて整列

運動会



①-15

使

使用した

紙を使って

リサイクル



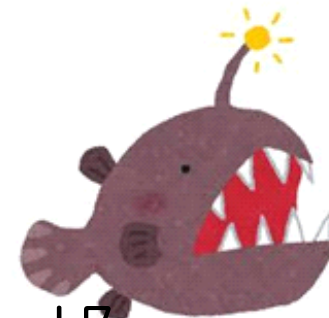
①-16

深

深い海の

底にいる

深海魚



①-17

意

手を挙げて

自分の意見を

言いましょう



①-18

味

味覚とは

舌で感じる

味のこと



①-19

漢

漢という

国の字だから

「漢字」だよ



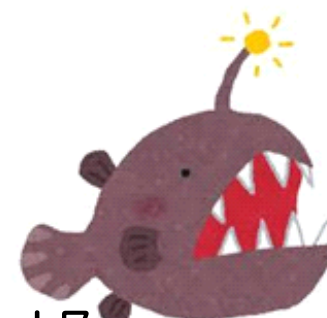
①-20

深

深い海の

底にいる

深海魚



①-17

意

手を挙げて

自分の意見を

言いましょう



①-18

味

味覚とは

舌で感じる

味のこと



①-19

漢

漢という

国の字だから

「漢字」だよ



①-20

酒

日本酒は
米から造る
お酒です

①-24



温

温泉に
入って体を
温める

①-23



由

遅刻した
理由は夜更かし
朝寝坊

①-22



調

調査して
調べたことを
記録する

①-21



酒

日本酒は
米から造る
お酒です

①-24



温

温泉に
入って体を
温める

①-23



由

遅刻した
理由は夜更かし
朝寝坊

①-22



調

調査して
調べたことを
記録する

①-21



章

文章を書くのは
ぼくの得意技だ



①-27

題

算数の
問題解けた
うれしいな



①-26

問

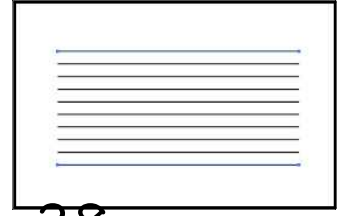
難問だ
先生に問い
やっと分かった



①-25

平

平らな紙に
平行線を
書く



①-28

章

文章を書くのは
ぼくの得意技だ



①-27

題

算数の
問題解けた
うれしいな



①-26

問

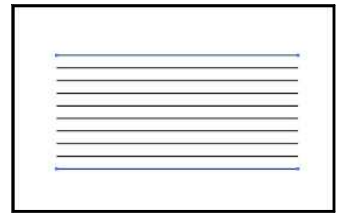
難問だ
先生に問い
やっと分かった



①-25

平

平らな紙に
平行線を
書く



①-28

遠足だ
発車オーライ
さあ出発

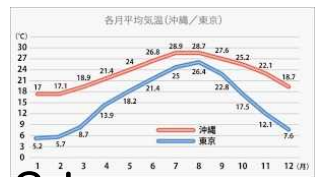
発



①-32

表に表す
一年の
気温の変化を

表



①-31

昔話
昔から
伝わる話が


昔



①-30

次は何？
それは次回の
お楽しみ

次



①-29

遠足だ
発車オーライ
さあ出発

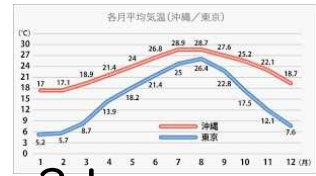
発



①-32

表に表す
一年の
気温の変化を

表



①-31

昔話
昔から
伝わる話が


昔



①-30

次は何かな
それは次回の
お楽しみ

次



①-29

県

滋賀県で



有名なものといえ

琵琶湖だ

①-33

有

有料の入場料が

無料になった

有り難い

無料!

①-34

氷

「冰山」は

海に浮かんだ



①-35

氷のかたまり

秒

百メートル走で

十秒を切り



①-36

日本新記録

県

滋賀県で



有名なものといえ

琵琶湖だ

①-33

有

有料の入場料が

無料になった

有り難い

無料!

①-34

氷

「冰山」は

海に浮かんだ



①-35

氷のかたまり

秒

百メートル走で


十秒を切り



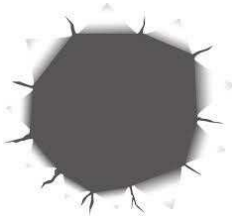
①-36

日本新記録

着
 宇宙服
 着て
 月面に着陸だ
 ①-44



落
 岩が落下
 落ちたところに
 穴が開く
 ①-43




相
 困ったな
 相談できる
 相手がいない
 ①-42



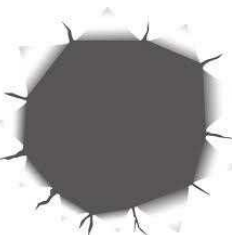
整
 整理して
 机の上が
 整った
 ①-41



着
 宇宙服
 着て
 月面に着陸だ
 ①-44



落
 岩が落下
 落ちたところに
 穴が開く
 ①-43



相
 困ったな
 相談できる
 相手がいない
 ①-42



整
 整理して
 机の上が
 整った
 ①-41



洋

太平洋を

ヨットで

横断



①-45

服

よそ行きの

服に着替えて

お出かけよ



①-46

遊

友達と

遊具で遊んだ

昼休み



①-47

全

全力を

尽くしたけれど

全く歯が立たず



①-48

洋

太平洋を

ヨットで

横断



①-45

服

よそ行きの

服に着替えて

お出かけよ



①-46

遊

友達と

遊具で遊んだ

昼休み



①-47

全

全力を

尽くしたけれど

全く歯が立たず



①-48

横

横断歩道

横

で信号が

変

わるのを待

つ

①-52

界

世界の人々

み

な仲間

心

に境界は無

い

①-51

世

世の中の

こ

とを知ら

ない

世

間知ら

ず

①-50

短

気が短

く

す

ぐ怒り出

す

短

気な人

①-49

横

横断歩道

横

で信号が

変

わるのを待

つ

①-52

界

世界の人々

み

な仲間

心

に境界は無

い

①-51

世

世の中の

こ

とを知ら

ない

世

間知ら

ず

①-50

短

気が短

く

す

ぐ怒り出

す

短

気な人

①-49

指

指揮しきをする

人の指先ゆびさき

よく見て歌うたう



①-53

鉄

鉄道てつどうの

線路せんろは

鉄てつでできている



①-54

安

安やすらかな

寝顔ねがおを見みて

安あん心しんする



①-55

定

ねらい定さだめ

安あん定ていした動どう作さで

弓ゆみを射いる



①-56

指

指揮しきをする

人の指先ゆびさき

よく見て歌うたう



①-53

鉄

鉄道てつどうの

線路せんろは

鉄てつでできている



①-54

安

安やすらかな

寝顔ねがおを見みて

安あん心しんする



①-55

定

ねらい定さだめ

安あん定ていした動どう作さで

弓ゆみを射いる



①-56

返すこと
借りたお金を
「返金」は

返



①-60

天気予報では
明日は
晴れ


予



①-59

運転手
車で荷物を
運びます

運



①-58

国により
生活の
様子は様々だ

様



①-57

返すこと
借りたお金を
「返金」は

返



①-60

天気予報では
明日は
晴れ


予



①-59

運転手
車で荷物を
運びます

運



①-58

国により
生活の
様子は様々だ

様



①-57

緑

新緑しんりよくの

緑みどりの葉はっぱ

きれいだな



①-61

送

電でん氣きを

送おくる

送そう電でん線せん



①-62

住

集しゅうごう合ごう住じゅう宅たくに

家か族ぞく五ご人にんで住すむ



①-63

感

感かん想そう文ぶん

感かんじじたたここととを

書かけけばばいいい



①-64

緑

新緑しんりよくの

緑みどりの葉はっぱ

きれいだな



①-61

送

電でん氣きを

送おくる

送そう電でん線せん



①-62

住

集しゅうごう合ごう住じゅう宅たくに

家か族ぞく五ご人にんで住すむ



①-63

感

感かん想そう文ぶん

感かんじじたたここととを

書かけけばばいいい



①-64

想

未来の世界を

空想する



①-65

具

明日は遠足

雨具の用意も

忘れずに



①-66

悪

悪口を

言われて気分は

最悪だ



①-67

拾

落とし物

拾って

届けた
交番へ



①-68

想

未来の世界を

空想する



①-65

具

明日は遠足

雨具の用意も

忘れずに



①-66

悪

悪口を

言われて気分は

最悪だ



①-67

拾

落とし物

拾って

届けた
交番へ



①-68

持

持つと待つ

すっかり見ないと

間違える



①-69

向

この方向

進めば

向こうの山に着く



①-70

坂

坂道は

登坂車線を

行くダンプ



①-71

悲

悲しい

悲劇の物語

ロミオとジュリエット



①-72

持

持つと待つ

すっかり見ないと

間違える



①-69

向

この方向

進めば

向こうの山に着く



①-70

坂

坂道は

登坂車線を

行くダンプ



①-71

悲

悲しい

悲劇の物語

ロミオとジュリエット



①-72

陽

太陽たいようが
海うみから昇のぼる
まぶしい陽光ようこう



①-76

区

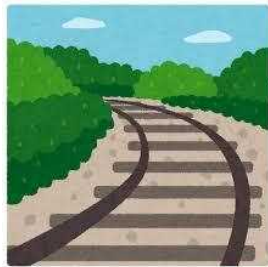
善悪ぜんあくの
区別くべつは
しっかりつけようね



①-75

路


線路せんろは
続くよ
どこまでも



①-74

岸

波なみが岸辺きしべに
打ち寄うよせて
岸壁がんぺきを離はなれる船ふね



①-73

陽

太陽たいようが
海うみから昇のぼる
まぶしい陽光



①-76

区

善悪ぜんあくの
区別くべつは
しっかりつけようね



①-75

路


線路せんろは
続くよ
どこまでも



①-74

岸

波なみが岸辺きしべに
打ち寄うよせて
岸壁がんぺきを離はなれる船



①-73

童

童歌 わらべうた

みんなで歌うた



児童集会

①-80

助

災害で

人を助ける



救 助 隊

①-79

練

粉こなを練ねり



うどん作りの

練習だ

①-78

泳

水泳で



得意な泳ぎは

平泳ぎ

①-77

童

童歌

みんなで歌った



児^じ童集会

①-80

助

災害で

人を助ける

救^{きゆう}助^う隊^{たい}

①-79

練

粉こなを練り

う
ど
ん
作
り
の

練習だ

①-78

泳

水泳で



得意な泳ぎは

平泳ぎ

①-77

申

夏のキャンプ
参加したくて
申し込んだ



①-81

仕

王様に
仕える
家来の仕事



①-82

身

全身が
筋肉痛で
身動きできず



①-83

品

品質の
良い品物が
揃ったお店



①-84

申

夏のキャンプ
参加したくて
申し込んだ



①-81

仕

王様に
仕える
家来の仕事



①-82

身

全身が
筋肉痛で
身動きできず



①-83

品

品質の
良い品物が
揃ったお店



①-84

客

旅客機に
観光客が
乗り込んだ



①-85

終

終了の
笛が鳴ったよ
もう終わり



①-86

銀

銀でできた
お金が
銀貨



①-87

去

過ぎ去った
去年のことを
思い出す



①-88

客

旅客機に
観光客が
乗り込んだ



①-85

終

終了の
笛が鳴ったよ
もう終わり



①-86

銀

銀でできた
お金が
銀貨



①-87

去

過ぎ去った
去年のことを
思い出す



①-88

筆

筆箱の

鉛筆けずって

さあ勉強



①-89

式

式場の

飾りを作って

入学式準備



①-90

植

植林は

山に木を植えること



①-91

集

体育館

全校集まり

音楽集会



①-92

筆

筆箱の

鉛筆けずって

さあ勉強



①-89

式

式場の

飾りを作って

入学式準備



①-90

植

植林は

山に木を植えること



①-91

集

体育館

全校集まり

音楽集会



①-92

都 みやこ
 京 きょう 都 と
 昔 むかし は
 都 みやこ が あ っ た



①-9 5

死 し
 愛 あい 犬 けん が
 死 し ん だ
 悲 かな し く て 泣 な い た



①-9 4

化 ば
 子 こ ど も に 化 ば け て
 文 ぶん 化 か 祭 さい に
 行 い く キ ツ ネ




①-9 3

都 みやこ
 京 きょう 都 と
 昔 むかし は
 都 みやこ が あ っ た



①-9 5

死 し
 愛 あい 犬 けん が
 死 し ん だ
 悲 かな し く て 泣 な い た



①-9 4

化 ば
 子 こ ど も に 化 ば け て
 文 ぶん 化 か 祭 さい に
 行 い く キ ツ ネ




①-9 3